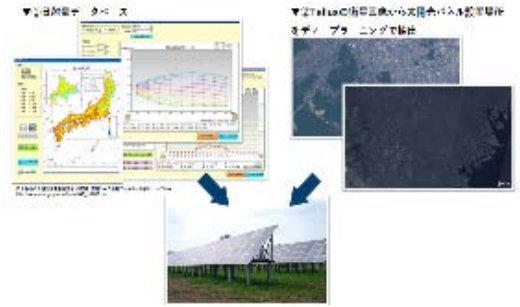
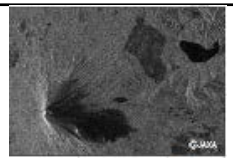
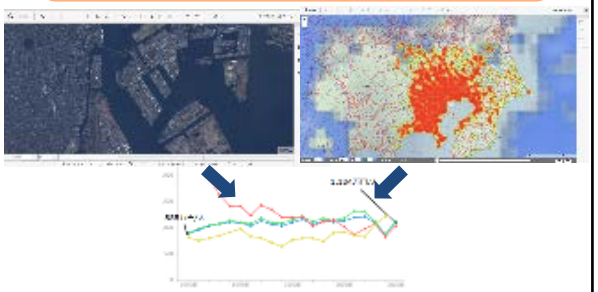
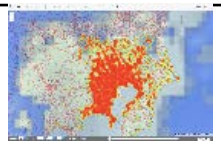
開発状況②： Tellus搭載データと活用分野等※

※随時アップデート予定

★プロトタイプ公開（2019年2月）後のアップデート：

	主なデータの種類	データから主に分かる情報	具体的な情報・活用分野	データ統合による活用イメージ
衛星データ	光学	土地被覆、標高	**都市計画、3D地図**	**太陽光パネルの効率的な立地選定（衛星画像＋アメダス）** 
		雲の動き	**日射量**	
	SAR 	地表面の変動	**災害監視**	
			地盤沈下、地殻変動	
地上データ	アメダス 出所:気象庁	降雨量	**天気予報**	**経済動向分析（衛星画像＋経済統計＋人流）** 
		気温	**天気予報**	
	RESAS	経済統計	**経済活動把握**	
		インバウンド情報	**観光、マーケティング**	
	人流 	滞在人口	**観光、マーケティング**	
ユーザ持込データ	IoTデバイス、ドローン、その他商用データ、自治体データ等	土壌水分量 測位情報 近傍画像情報	**農業** **マーケティング** **地理空間情報**	

※ユーザが保有する外部ファイルも取り込むことが可能